

——競技上の注意——

■ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

1. 試合会場への来場者は、事前に必ず検温を行っておき、参加校毎、会場毎に試合当日検温確認表(別紙2～4)の提出を義務付ける。また、37.5℃以上の発熱者は試合会場へ入場できない。
2. 来場者は全員マスクを着用すること。選手は、競技中のみマスクを外してよいが、結果報告、応援、審判、試合待機等の時間帯では、必ずマスク着用すること。
3. 試合後の挨拶は、簡潔に済ませ、握手等を行わない。
4. 応援は、拍手のみとする。不用意に声を出したりしないように注意すること。

■ 競技について

1. 男女共に、Aクラスはすべて1セットマッチ(6-6タイブレーク)で行い、BCクラスは原則として6ゲーム先取ノーアドバンテージ(5-5タイブレーク)で行う。
2. 男女BCクラスの決勝トーナメントについてはフリー抽選とするが、原則として初戦は同校対戦とならないように配慮する。
3. 可能な限りオーダー・オブ・プレー表の指示により進行する。若番の選手は本部にボールを取りに来ること。両者共に、前の試合終了後直ちにコートに入ること。
4. 各コートの1試合目はセルフジャッジとする。各コートの2試合目以降は、敗者によるソロチェアアンパイアとする。
5. 試合前のウォームアップは、トスの後に開始し、原則としてサーブ4本のみとする。
6. 25秒ルール・90秒ルールは、厳守すること。
7. 試合終了後、勝者は直ちに本部に結果を報告すること。敗者は、試合で使用したボールをもらい、コートに待機し次の試合のソロチェアアンパイアを行う。コンソレ(初戦敗者戦)該当ペアは、ソロチェアアンパイア終了後に本部に申し出ること。
8. 順位決定戦は3位決定戦を行い、第4位も表彰状では3位として表彰する。

■ コンソレ(初戦敗者戦)について

1. 全てのクラスにおいて、初戦敗者同士による対戦を1ペア1試合ずつ、6ゲーム先取ノーアドバンテージ(5-5タイブレーク)で行う。
2. ボールは、若番が敗者としてもらったボールを使用する。
3. コンソレ終了後、勝者は、試合で使用しなかったボール(1試合使用のボール)をもらい、直ちに本部に結果を報告すること。敗者は、試合で使ったボール(2試合使用のボール)をもらい、コートに待機し次の試合のソロチェアアンパイアを行う。

■ その他

1. 男女共に、Aクラスの申込後の選手変更は認めない。替わりに出場する場合は初戦とコンソレのみ行い、勝ち上がれない。
2. 男女共に、BCクラスの申込後の選手変更は、変更後の選手がいずれのクラスにも参加していない選手に限り認める。他クラスに参加している選手が替わりに出場する場合は、原則として初戦とコンソレのみ行い勝ち上がれない。
3. 男女Aクラスにおいて、スーパーシードにより3回戦から出場するペアについては、受付時刻を1回戦より行うペアよりも遅らせる措置を行う。詳細は、日程および会場割を参照のこと。
4. 全国高体連テニス専門部の服装規定を遵守のこと。試合時のユニフォームにゼッケン着用等による学校名を表記すること。
5. ウォームアップウェアの着用は、原則として認めない。雨天や気温の低下等の場合は、各会場担当者の判断で着用を認めることがある。

■ 連絡及び問い合わせ先

熊本県テニス協会高校部会 冬季ダブルス担当(今大会ディレクター)森光那留虎

携帯 090-9591-0351(ディレクター直通)

〒862-0971 熊本県熊本市中央区大江2-5-1 熊本学園大学附属高等学校

T E L 096-371-2551

F A X 096-372-6127